

# 経済学の論述練習

# 基本 20 問 (見本)

ver.2.0

## ミクロ経済学

[ ]内の数字は練習用紙のページです。

1. 消費者理論①	基礎：効用最大化の条件	04 [ 36]
2. 消費者理論②	応用：労働供給	05 [ 40]
3. 生産者理論①	費用曲線と供給曲線	07 [ 46]
4. 生産者理論②	供給曲線と課税の影響	08 [ 50]
5. 部分均衡分析①	課税の影響	09 [ 54]
6. 部分均衡分析②	需要の価格弾力性と租税負担	10 [ 58]
7. 不完全競争①	独占	11 [ 62]
8. 不完全競争②	独占的競争	12 [ 66]
9. 市場の失敗①	外部不経済	13 [ 70]
10. 市場の失敗②	情報の非対称性	14 [ 74]
11. 貿易理論	関税の効果	15 [ 78]

## マクロ経済学

12. 財市場①	国民所得の決定とインフレギャップ／デフレギャップ	17 [ 84]
13. 財市場②	均衡予算乗数とビルト・イン・スタビライザー	19 [ 90]
14. 貨幣市場	信用創造と貨幣乗数	21 [ 96]
15. IS-LM 分析①	IS-LM 分析と財政政策／金融政策	23 [106]
16. IS-LM 分析②	流動性のわな	25 [112]
17. 労働市場①	AD-AS 曲線	27 [118]
18. 労働市場②	自然失業率仮説	29 [124]
19. 経済成長理論	新古典派の経済成長理論	30 [128]
20. 国際マクロ経済学	資本移動と財政政策／金融政策	32 [134]

練習用紙 . . . . . 34～

解答用紙 . . . . . 巻末

## ミクロ経済学の設問

① 消費者理論 1

効用最大化の条件を説明しなさい。

② 消費者理論 2

消費者の効用最大化の枠組みを使って、以下の問いに答えなさい。

- (1) 余暇と所得の関係について説明し、労働供給がいかにか決定されるか説明しなさい。
- (2) 賃金率が低下すると、労働供給量はどうか。「代替効果」「所得効果」を用いて説明しなさい。

③ 生産者理論 1

完全競争市場における企業行動について、短期の費用曲線と供給曲線を図示して説明しなさい。

④ 生産者理論 2

完全競争市場における企業行動について、以下の問いに答えなさい。

- (1) 従量税を課したとき、短期の供給曲線がどのように変化するかを説明しなさい。
- (2) 定額税を課したとき、短期の供給曲線がどのように変化するかを説明しなさい。

⑤ 部分均衡分析 1

完全競争市場において、政府が生産者に対して従量税を課した場合の厚生損失について説明しなさい。

⑥ 部分均衡分析 2

需要の価格弾力性と厚生損失および消費者の租税負担の関係について説明しなさい。

⑦ 不完全競争 1

独占市場における価格の決定について説明せよ。

⑧ 不完全競争 2

独占的競争市場について説明しなさい。

⑨ 市場の失敗 1

外部不経済について図を用いて説明しなさい。

⑩ 市場の失敗 2

情報の非対称性について、中古車市場を例にあげて説明しなさい。

⑪ 貿易理論

関税の効果について、小国と大国のケースに分けて説明しなさい。

## マクロ経済学の設問

---

⑫ 財市場 1

- (1) 国民所得の決定について説明しなさい。
- (2) インフレギャップとデフレギャップについて説明しなさい。

---

⑬ 財市場 2

- (1) 均衡予算乗数について説明しなさい。
- (2) ビルト・イン・スタビライザーについて説明しなさい。

---

⑭ 貨幣市場

- (1) 信用創造 (預金創造) のプロセスを説明しなさい。
- (2) 貨幣乗数について説明しなさい。

---

⑮ IS-LM 分析 1

- (1) **IS-LM 分析**について説明しなさい。
- (2) 財政政策について説明しなさい。
- (3) 金融政策について説明しなさい。

---

⑯ IS-LM 分析 2

流動性のわなについて説明しなさい。

---

⑰ 労働市場 1

- (1) **AD-AS 曲線**について説明しなさい。
- (2) 財政政策について説明しなさい。
- (3) 金融政策について説明しなさい。

---

⑱ 労働市場 2

自然失業率仮説について説明しなさい。

---

⑲ 経済成長理論

新古典派の経済成長理論について説明しなさい。

---

⑳ 国際マクロ経済学

- (1) 資本移動が完全な状態のとき、固定相場制の下での財政政策と金融政策の効果について説明しなさい。
  - (2) 資本移動が完全な状態のとき、変動相場制の下での財政政策と金融政策の効果について説明しなさい。
-

ミクロ経済学

## 7. 不完全競争①

独占市場における価格の決定について説明せよ。

独占企業は、完全競争の状況とは異なり、価格を自ら決定することができるプライス・メーカーであり、市場全体の右下がりの需要曲線に直面している。なお、市場全体の需要曲線は右下がりの直線であると仮定する。

独占企業の利潤最大化は、限界収入 (MR) と限界費用 (MC) が一致する生産量で達成され、この生産量が対応する需要曲線上で価格が決定する。

利潤 ( $\pi$ ) は、生産量 ( $X$ ) の関数として、 $\pi = TR - TC$  と表せる ( $TR$  は総収入関数、 $TC$  は総費用関数)。利潤最大化が実現するためには、利潤を生産量で微分したものがゼロと等しくなる次の式が成り立つ必要がある。

$$\Delta\pi / \Delta X = \Delta TR / \Delta X - \Delta TC / \Delta X = 0$$

$\Delta TR / \Delta X$  は限界収入 (MR)、 $\Delta TC / \Delta X$  は限界費用 (MC) であるため、

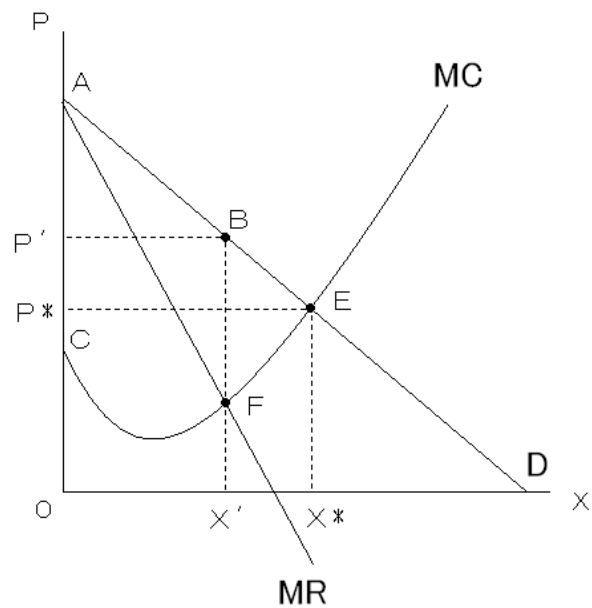
$$MR - MC = 0$$

となり、 $MR = MC$  が独占企業の利潤最大化条件となる。

図 1 は、市場全体の需要曲線  $D$ 、限界費用曲線 (MC)、限界収入曲線 (MR) を描いたものである。限界収入曲線は需要曲線の下方に位置する。なぜならば生産量を 1 単位増やすと価格が下がるため、限界収入は価格から値下がり分を引いたものとなり、大小関係は  $MR < P$  となるからである。

利潤最大化条件から、企業は限界費用曲線 (MC) と限界収入曲線 (MR) が一致する  $F$  点で生産量 ( $X'$ ) を決定し、需要曲線上で、その生産量がすべて需要される価格 ( $P'$ ) が決定される。

(図 1)



マクロ経済学

## 15. IS-LM 分析①

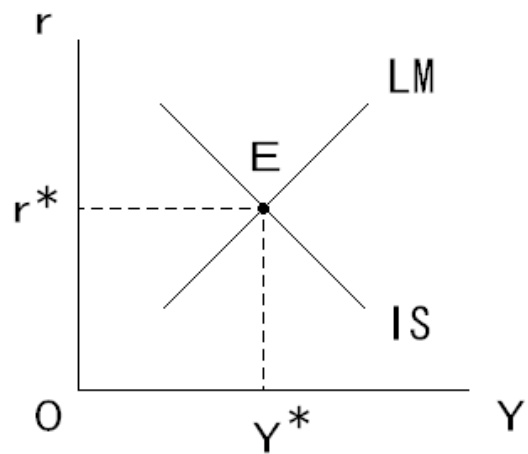
- (1) IS-LM 分析について説明しなさい。
- (2) 財政政策について説明しなさい。
- (3) 金融政策について説明しなさい。

IS-LM分析においては、①物価水準は一定、②海外部門を捨象し閉鎖経済とする。

IS 曲線は財市場の均衡する国民所得 (Y) と利子率 (r) の組合せを示す。一般的に IS 曲線は、横軸に国民所得、縦軸に利子率をとったグラフでは、右下がりに表される (図 1)。なぜならば、投資は利子率の減少関数と仮定されるため、利子率が低下すると投資が増加し、国民所得が増加するからである。 (図 1)

LM 曲線は貨幣市場の均衡する国民所得と利子率の組み合わせを示す。LM 曲線は一般的に右上がりに表される。この理由は次の通り。貨幣需要は国民所得の増加関数、利子率の減少関数と仮定する。国民所得が増加すると、貨幣の取引需要や予備的需要が増加し、貨幣市場は超過需要となる。このとき、債券市場は超過供給となり、債券価格は下落する。債券価格は利子率の減少関数と仮定すると、利子率は上昇することになる。よって、国民所得が増加したとき利子率も上昇することになり、グラフは右上がりに表すことができる。

IS 曲線と LM 曲線の交点 E においては、財市場と貨幣市場が同時に均衡する国民所得と利子率の組み合わせとなっている。



- (2) 略
- (3) 略

# 経済学の論述練習 基本 20 問 練習用紙

## (A) 書き取り練習用

「まったく書けない」という場合は、まずこの用紙で、書き写す練習をしてみてください。

(目的)

- ①書き写すだけで、どれくらいの時間がかかるのかをつかむ。
- ②解答用紙の枠組みの中に、どれくらいの情報量を盛り込めばよいのかをつかむ。

経済学の論述 20

※ (1) IS-LM 分析について説明しなさい。  
 (2) 財政政策について説明しなさい。  
 (3) 金融政策について説明しなさい。

---

(1)

IS-LM 分析においては、①物価水準は一定、②海外部門を捨象し閉鎖経済とする。

IS 曲線は財市場の均衡する国民所得 ( $Y$ ) と利子率 ( $r$ ) の組合せを示す。一般的に IS 曲線は、横軸に国民所得、縦軸に利子率をとったグラフでは、**右下がり**に表される (図 1)。

なぜならば、投資は利子率の減少関数と仮定されるため、利子率が低下すると投資が増加し、国民所得が増加するからである。

LM 曲線は貨幣市場の均衡する国民所得と利子率の組み合わせを示す。LM 曲線は一般的に**右上がり**に表される。この理由は次の通り。貨幣需要は国民所得の増加関数、利子率の減少関数と仮定する。国民所得が増加すると、貨幣の取引需要や予備的需要が増加し、貨幣市場は超過需要

The diagram shows a coordinate system with interest rate  $r$  on the vertical axis and national income  $Y$  on the horizontal axis. The origin is labeled  $O$ . A downward-sloping line is labeled  $IS$  and an upward-sloping line is labeled  $LM$ . They intersect at point  $E$ . Dashed lines from  $E$  indicate the equilibrium interest rate  $r^*$  and national income  $Y^*$ .

108

Copyright (C) 2016-2017 K.Karbayashi All Rights Reserved.      経済学道場 keizaigaku.jp

## (B) 論述ガイド

「どう書いたらよいかわからない」場合は、ヒントを参考にしながら書いてみてください。

(目的)

- ①ヒントをみて、知識を思い出す。
- ②自分のことばでどう書くかをつかむ。

注：ヒントと記述箇所は、ずれる場合があります。末尾に『 』とあるのは結びの目安です。

経済学の論述 20

※ (1) IS-LM 分析について説明しなさい。  
 (2) 財政政策について説明しなさい。  
 (3) 金融政策について説明しなさい。

---

(1)

---

IS 曲線(財市場)

---



---

LM 曲線(貨幣市場)

---



---

109

Copyright (C) 2016-2017 K.Karbayashi All Rights Reserved.      経済学道場 keizaigaku.jp

※ 練習用紙にはグラフの図表番号が記されておられません。書くときは、解答例を参考にグラフに図表番号をつけてください。

※ 巻末に解答用紙があります。コピーしてご利用ください。

ミクロ経済学

⑦独占市場における価格の決定について説明せよ。

独占企業は、完全競争の状況とは異なり、価格を自ら決定することができる**プライス・メーカー**であり、市場全体の右下がりの**需要曲線**に直面している。なお、市場全体の需要曲線は右下がりの直線であると仮定する。

独占企業の利潤最大化は、**限界収入 (MR)** と **限界費用 (MC)** が一致する**生産量**で達成され、この生産量が対応する需要曲線上で**価格**が決定する。

利潤 ( $\pi$ ) は、生産量 ( $X$ ) の関数として、 $\pi = TR - TC$  と表せる ( $TR$ は総収入関数、 $TC$ は総費用関数)。利潤最大化が実現するためには、利潤を生産量で微分したものがゼロと等しくなる次の式が成り立つ必要がある。

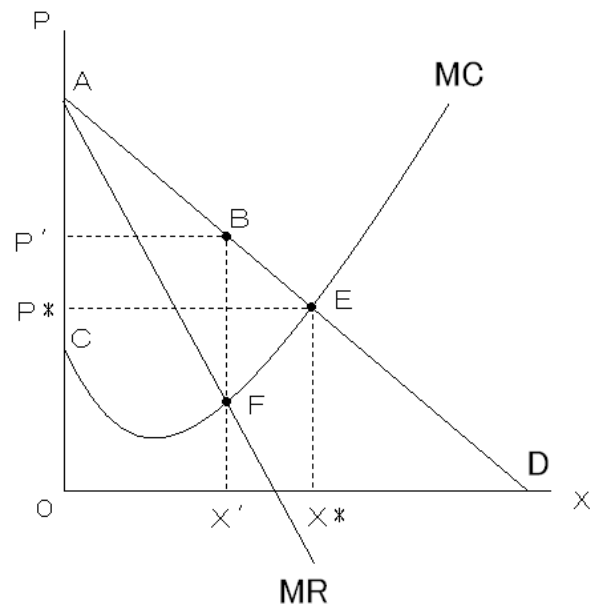
$$\Delta \pi / \Delta X = \Delta TR / \Delta X - \Delta TC / \Delta X = 0$$

$\Delta TR / \Delta X$ は限界収入 (MR)、 $\Delta TC / \Delta X$ は限界費用 (MC) であるため、

$$MR - MC = 0$$

となり、 $MR = MC$ が独占企業の利潤最大化条件となる。

図は、市場全体の需要曲線  $D$ 、限界費用曲線 ( $MC$ )、  
 限界収入曲線 ( $MR$ ) を描いたものである。**限界収入**曲線は需要  
 曲線の下方に位置する。なぜならば生産量を1単位増やすと価格  
 が下がるため、限界収入は価格から値下がり分を引いたものとな  
 り、大小関係は $MR < P$ となるからである。



**利潤最大化条件**から、企業は限界費用曲線 ( $MC$ ) と  
 限界収入曲線 ( $MR$ ) が一致する  $F$  点で**生産量** ( $X'$ ) を  
 決定し、需要曲線上で、その生産量がすべて需要される**価格**  
 ( $P'$ ) が決定される。



## 経済学の論述 20（見本）

⑦独占市場における価格の決定について説明せよ。

（独占企業の定義）

（利潤最大化の条件）

（利潤最大化条件の理由）

## 経済学の論述 20（見本）

---

（図の説明）

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

（生産量と価格の説明）

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

」

マクロ経済学

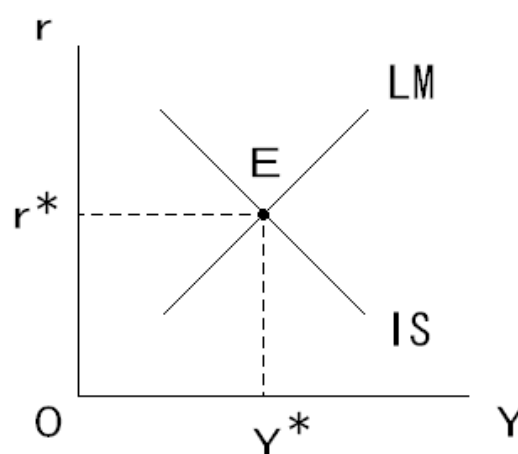
- ⑮（１）IS-LM 分析について説明しなさい。  
 （２）財政政策について説明しなさい。（略）  
 （３）金融政策について説明しなさい。（略）

（１）

**IS-LM分析**においては、①物価水準は一定、②海外部門を捨象し閉鎖経済とする。

**IS曲線**は財市場の均衡する国民所得（ $Y$ ）と利子率（ $r$ ）の組合せを示す。一般的にIS曲線は、横軸に国民所得、縦軸に利子率をとったグラフでは、**右下がり**に表される（図1）。なぜならば、投資は利子率の減少関数と仮定されるため、利子率が低下すると投資が増加し、国民所得が増加するからである。

**LM曲線**は貨幣市場の均衡する国民所得と利子率の組み合わせを示す。LM曲線は一般的に**右上がり**に表される。この理由は次の通り。貨幣需要は国民所得の増加



関数、利子率の減少関数と仮定する。国民所得が増加すると、貨幣の取引需要や予備的需要が増加し、貨幣市場は超過需要

---

となる。このとき、債券市場は超過供給となり、債券価格は下落する。債券価格は利子率の減少関数と仮定すると、利子率は上昇することになる。よって、国民所得が増加したとき利子率も上昇することになり、グラフは右上がりに表すことができる。

---

I S 曲線と LM 曲線の交点 E においては、**財市場**と**貨幣市場**が同時に均衡する**国民所得**と**利子率**の組み合わせとなっている。

---

(2) 略

---

(3) 略

---

## 経済学の論述 20 (見本)

- ⑮ (1) IS-LM 分析について説明しなさい。  
(2) 財政政策について説明しなさい。(略)  
(3) 金融政策について説明しなさい。(略)

( 1 )

(仮定)

(IS 曲線の定義/形状)

(理由)

(LM 曲線の定義/形状)

(理由)

経済学の論述 20 (見本)

---

---

---

---

---

---

---

---

(まとめ)

---

---

---

(2) 略

---

(3) 略

---

(次ページは解答用紙です。)

